

# 平成16年度学校経営計画表

## 1 学校の現況

学校番号	58		学校名	茨城県立土浦第三高等学校				課程	全日制			学校長名	松島 重夫			
教頭名	柴原 正好											事務(室)長名	岡野 照子			
教職員数	教諭	46	養護教諭	1	常勤講師	5	非常勤講師	2	実習教諭、実習講師、実習助手	3	事務職員	3	技術職員等	2	計	62
生徒数	小学科	1年		2年		3年		4年		合計		合計クラス数				
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
	普通科	51	71	80	78	72	83			203	232	11				
	商業科	37	45	24	52	26	49			87	146	6				
	情報処理科	21	19	25	15	25	15			71	49	3				

## 2 目指す学校像

明るく整然とした学習環境のもと、広い視野と適切な判断力、たくましい実践力を備えた人材を育成することを目指し活気に満ちあふれた教育が営まれる学校

## 3 現状分析と課題(数量的な分析を含む。)

項目	現状分析	課題
教科指導	学習の成果を期待するためには、家庭学習が欠かせないが、家庭学習の時間が不足している生徒が目立つ。	家庭学習の習慣化をさらに進める指導法の改善に努める。
生徒指導	集会・ホームルーム等で私語が多く、聞く態度が出来ていないように見受けられる。	社会規範の確立や道德意識の向上を図る。
進路指導	進路指導部や学年が計画的に行事を組んでいるが、生徒の参画意識が乏しく、生徒の一部は受け身になっている。	生徒自身が自己の進路について積極的に考える機会を数多く設ける。
特別活動	委員会活動に一部を除き低調なものがある。	教員の指導助言を積極的に行い委員会活動の活性化を図る。

## 4 中期的目標

- 1 人間性豊かな個性の伸長を図り，多様な学びを可能にする特色ある学校づくりに努める。
- 2 地域社会との連携を図り，地域に根ざした存在感のある学校づくりに努める。
- 3 広報活動に積極的に取り組み保護者や地域の理解を得るように努める。

## 5 年次ごとの重点目標

年次	重点目標	具体的目標	達成状況
1年次	学習意欲を喚起させ，学力の向上に努める。 基本的な生活習慣を身に付ける。 生徒自ら主体的に進路選択が出来るようにする。 生徒会や委員会などのリーダーとなる生徒の養成に努める。	規範意識の確立や規則を守る意識の向上を目指すとともに、自ら進んでマナーアップに努める。 授業への積極的な参加を図る。家庭学習の習慣を身につけさせる。 進路指導の行司を体系的に実施し、進路の早期決定を目指す。 リーダー養成講習への生徒派遣を積極的にすすめる。	
2年次	学力の定着を図る。 学校や社会のルールを守る大切さや思いやりの心を育てる。 進路目標を持たせ、その実現に向けて計画的に実践させる。 学校・地域・家庭との連携を深める。	授業を重視し、課外学習・サテライト学習の充実を図る。 日常生活においてマスメディアを賑わさせている問題を取り上げ、生命の尊さを常に考えさせる。 進学講演会などの機会を利用して、自己の将来プランの明確化を図る。 学年だよりの定期的な発行や学級通信などで家庭との連携を深める。	
3年次	進路実現のため、学力増進に努める。 自己教育力の向上を図る。 生命を大切に作る心や素晴らしい行為に対し感動する心を養う。	定期考査・模擬検定試験に積極的な取り組みを図る。 自ら進んで自分のことを考える力を養う。 常に他人のことを思いやる気持ちを持たせる。 出来事にたいし関心を持たせる。	